

別記様式第 1

消防用設備等（特殊消防用設備等）点検結果報告書		
年 月 日		
鯖江・丹生消防組合消防署長 殿		
届 出 者		
住 所		
氏 名		
電話番号		
下記のとおり消防用設備等（特殊消防用設備等）の点検を実施したので、消防法第17条の3の3の規定に基づき報告します。		
記		
防 火 対 象 物	所 在 地	
	名 称	
	用 途	
	規 模	地上 階 地下 階 延べ面積 m ²
消防用設備等（特殊消防用設備等）の種類等		
※受 付 欄		※経 過 欄
		※備 考

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A 4 とすること。

 2 消防設備士又は消防設備点検資格者が点検を実施した場合は、点検を実施した全ての者の情報を別記様式第 3 に記入し、添付すること。

 3 消防用設備等又は特殊消防用設備等ごとの点検票を添付すること。

 4 ※印欄は、記入しないこと。

別記様式第 1

(その 1)

消 火 器 具 点 検 票															
名 称								防 火 管 理 者							
所 在								立 会 者							
点検種別		機 器 点 検		点検年月日		年 月 日～		年 月 日							
点 検 者		氏名		点 検 者 所属会社		社名 TEL									
						住所									
点 検 項 目				点 検 結 果						措 置 内 容					
				消 火 器 の 種 別								判定		不 良 内 容	
				A	B	C	D	E	F						
機 器 点 検															
設 置 状 況	設 置 場 所														
	設 置 間 隔														
	適 応 性														
	耐 震 措 置														
表 示 ・ 標 識															
消 火 器 の 外 形	本 体 容 器														
	安 全 栓 の 封														
	安 全 栓														
	使用済みの表示装置														
	押し金具・レバー等														
	キ ャ ッ プ														
	ホ ー ス														
	ノズル・ホーン・ノズル栓														
	指 示 圧 力 計														
	圧 力 調 整 器														
	安 全 弁														
	保 持 装 置														
車 輪 (車 載 式)															
ガス導入管 (車載式)															

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。

2 消火器の種別欄は、該当するものについて記入すること。Aは粉末消火器、Bは泡消火器、Cは強化液消火器、Dは二酸化炭素消火器、Eはハロゲン化物消火器、Fは水消火器をいう。

3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は不良個数を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。

別記様式第 1

消火器具（その 2）

消火器具 の内部等・機能	本・体内 内容筒 器等	本 体 容 器										
		内 筒 等										
		液 面 表 示										
	消薬 火剤	性 状										
		消 火 薬 剤 量										
	加 圧 用 ガ ス 容 器											
	カッター・押し金具											
	ホ ー ス											
	開閉式ノズル・切替式ノズル											
	指 示 圧 力 計											
	使用済みの表示装置											
	圧 力 調 整 器											
	安 全 弁 ・ 減 圧 孔 (排圧栓を含む。)											
	粉 上 り 防 止 用 封 板											
	パ ッ キ ン											
	サイホン管・ガス導入管											
ろ 過 網												
放 射 能 力												
消 火 器 の 耐 圧 性 能												
簡火 易用 消具	外 形	/	/	/	/	/	/					
	水 量 等	/	/	/	/	/	/					
備 考												
測 定 機 器	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名	機 器 名	型 式	校正年月日	製造者名				
器 種 名	設 置 数	点 検 数	合 格 数	要 修 理 数	廃 棄 数							

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 消火器具の種別欄は、該当するものについて記入すること。Aは粉末消火器、Bは泡消火器、Cは強化液消火器、Dは二酸化炭素消火器、Eはハロゲン化物消火器、Fは水消火器をいう。

3 判定欄は、正常の場合は○印、不良の場合は不良個数を記入し、不良内容欄にその内容を記入すること。

4 選択肢のある欄は、該当事項に○印を付すこと。

5 措置内容欄には、点検の際措置した内容を記入すること。